

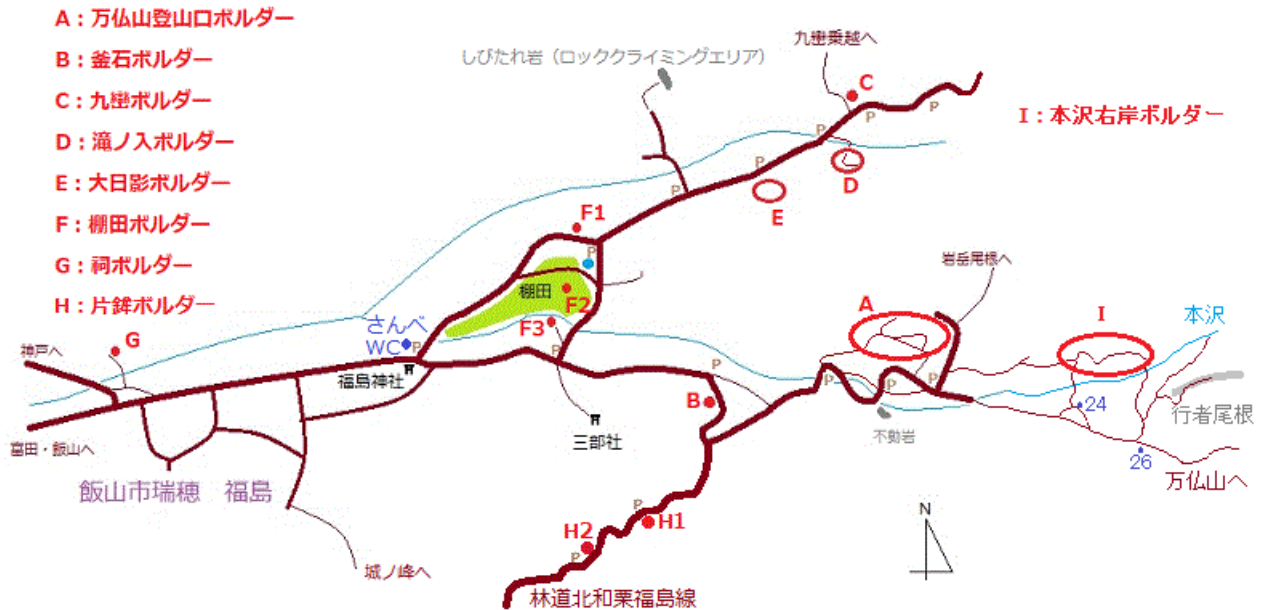
# 信州飯山 万仏山本沢右岸ボルダー

令和3年11月15日 RCT/K

万仏山登山口ボルダーのトライをほぼ終了し、次はと考えると、遠くのボルダーはいくらでもあるのだが、時間の制約があり、半日程度で帰ってこられるところという、場所が限られ、さらに掃除やアプローチ作りが大変ということになってしまう。

結局、谷底の植林帯の中で乾きが悪く、岩質も凝灰角礫岩でボルダー向きとは言えない、万仏山登山口より奥のボルダーをトライしてみようということになった。

岩質は確かに良いとは言えないが、万仏山の凝灰角礫岩の礫は意外としっかりとコンクリートされているのがせめてもの救いである。



昔から山菜取りなどで歩き回っていたので、おおよそのボルダーの位置は分かっていたが、いざ開拓を始めてみると、やはり掃除とアプローチ作りが大変で、さらに昨年12月の大雪で倒木が酷く、その処理などもあり、トライできるまでに数日を要すことになった。

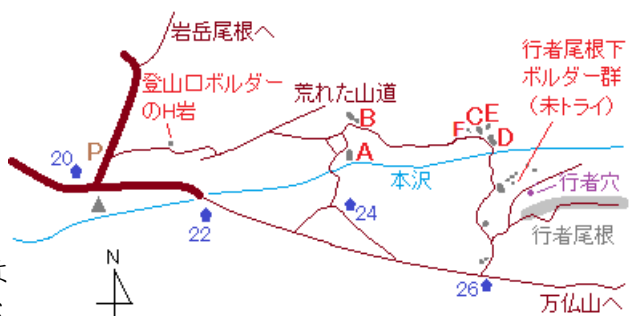
今回は、少しでも乾きやすいところということで、本沢の右岸を中心に開拓したが、他にも行者尾根下や本沢奥にもボルダーがあり、今後好条件になるシーズンに続けてトライしていきたい。

アクセスは、飯山市瑞穂地区の「福島新田棚田の里」を目指して行く。福島神社からは南入り林道を万仏山登山口まで入る。

アプローチは、万仏山の参道から回り込んで入る方法と、岩岳登山口方面に100m程行ったところから登山口ボルダーのH岩へのアプローチに入り、そのまま踏み跡を奥へ入っていく方法がある。

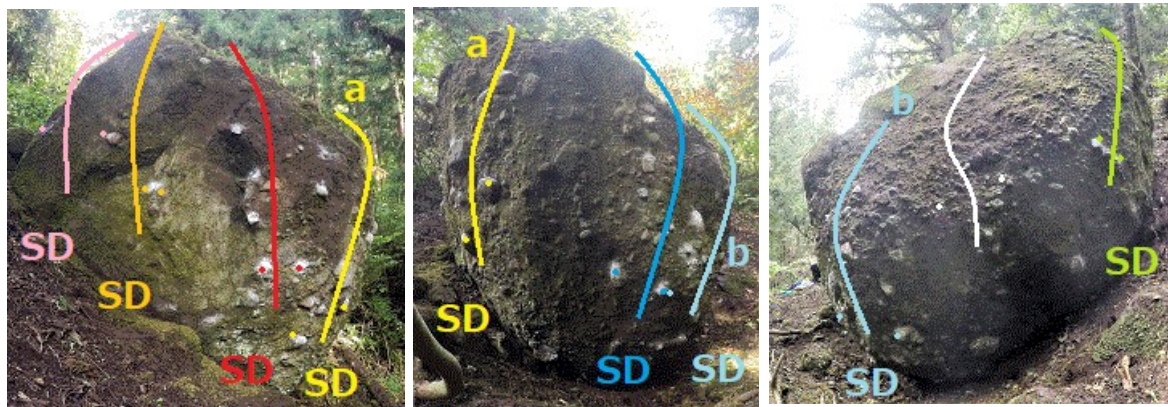
A岩へはH岩側からの方が早いですが、24番観音から裏へ回り込んだ方が分かりやすい。D岩へは26番観音から入るよりA岩から奥に入ったほうが近くて分かりやすい。

注意点として、この付近の山中は熊の生息密度が高く、集落周辺まで下りてくるのが時々目撃されている。熊鈴やラジオなど事前の対策を講じてから入山したほうが良い。



《課題紹介》

●A 岩(仮称:裏観音岩) 左:下流側 中央:沢側 右:上流側



沢沿いにある4m程のハイボールだが、各課題は実質2.5m程でノブホールドを利用する課題が殆んどである。少し開けた場所なので、乾きは良いかと思われたが、沢沿いの岩なので結露が意外とあるのが難点である。

沢側の下が崖となっており、落ちた時に危険なので倒木や流木を拾ってきてテラスにした。

各課題はホールドが持ちやすいので易しいが、見た目取れそうなホールドも多く、欠けた時のことを考慮して、しっかりクラッシュパッドは敷きたい。

●B 岩(仮称:ジメジメ岩) 上左:左の岩北面 上右:左の岩西面 下:右の岩

泥が固まったような岩で、さらに植林の中なので、晴れた日に何回行ってもなかなか乾かずジメジメして岩全体が何時も湿っている。

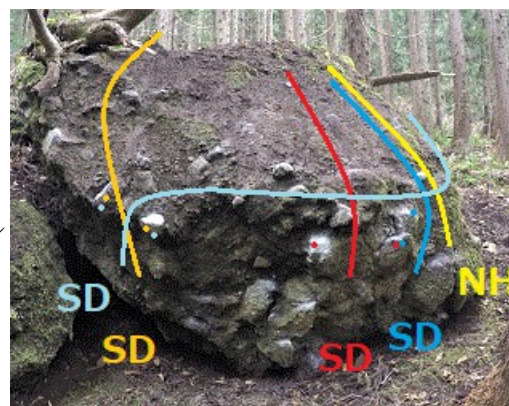
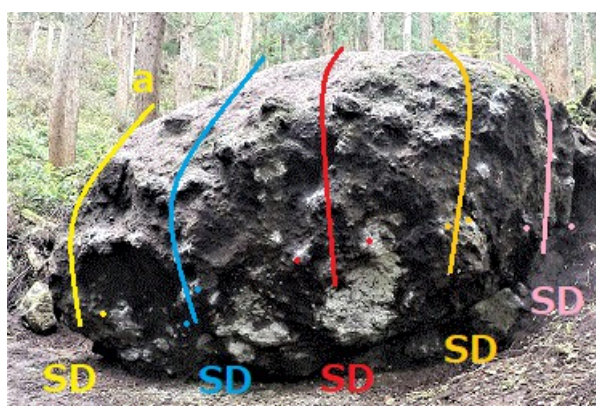
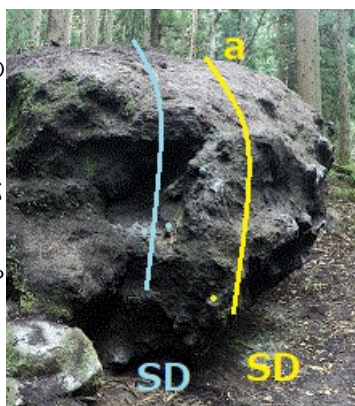
仕方なく、岩上の岩や泥をきれいにしてみたので、今後少しずつ乾いてくるのではないかと。

トライ時も湿っており、さらに泥で滑るのでいやらしさはあったが、下地が良くガバが多いので、乾けば登りやすいと思われる。

左の岩青ラインの左手のスタートホールドはアンダーのガバを使う。

ピンクラインの右手のスタートホールドは右奥の縦ホールド。

今後、岩が乾けば、トラヴァースラインなどの課題が追加できそうである。



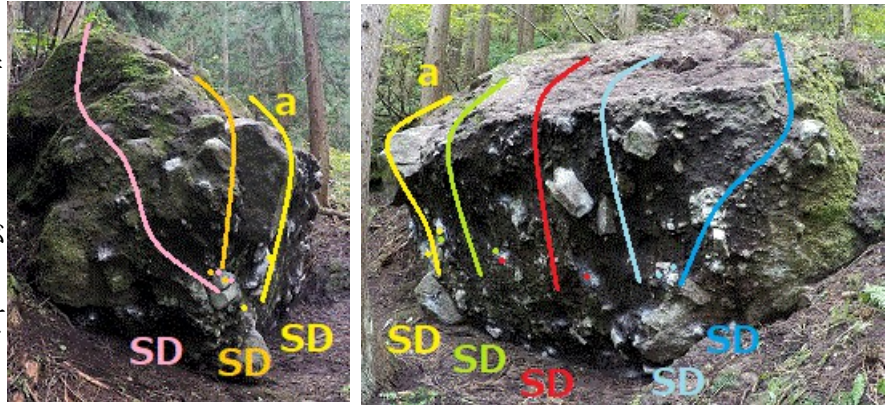
●C岩

張り付いた浮石が幾つかあったが、落としたので大分安定した。

2m程の薄被りの岩で、乾きはあまり良いとは言えないが、適度にノブとカチのホールドがあり、限定して楽しめる。

赤ラインの右手は少し浮いているので注意したほうが良い。

左:北面 右:西面



●D岩(仮称:王蟲岩)

4m程のハイボール。

上部は傾斜がなく易しいが、高さがあり、ノブホールドが欠ける可能性があるので気は抜けない。

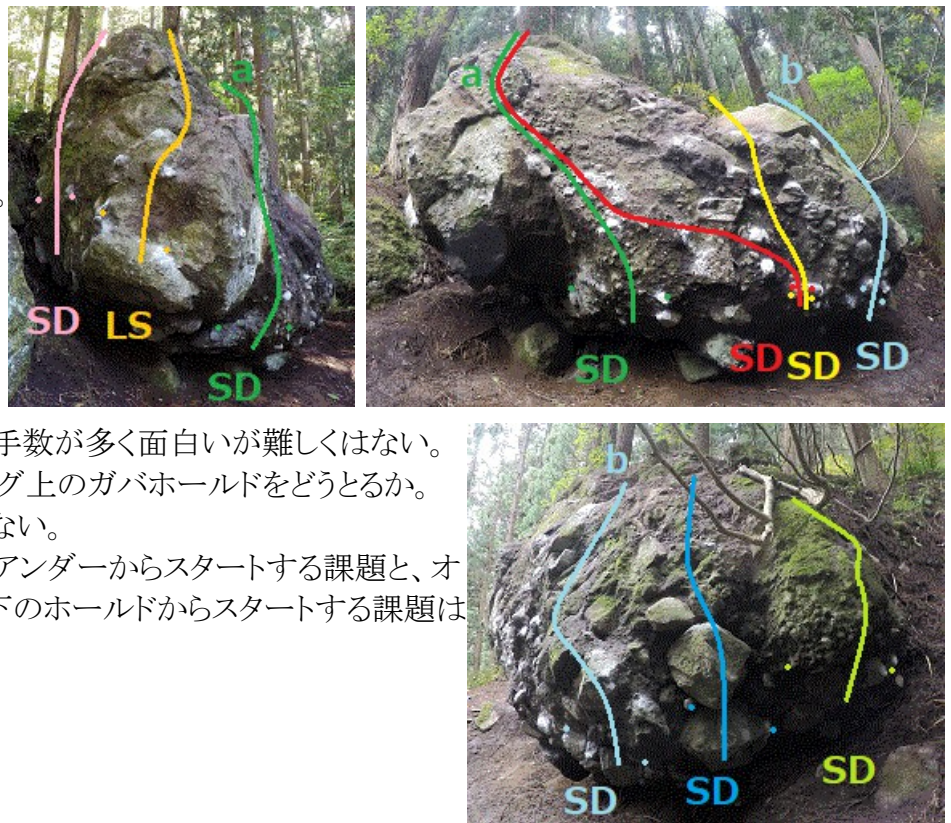
下部はハングしてガバが多くダイナミックなムーヴが楽しめる。

赤ラインのトラヴァースから緑ラインに入るノブ

ホールドを使った課題が手数が多く面白いが難しくはない。緑ラインはスタートでハング上のガバホールドをどうとるか。ムーヴが解れば難しくはない。

西側のハング下のガバアンダーからスタートする課題と、オレンジラインの左手1手下のホールドからスタートする課題は未解決。

上段左:西面 上段右:南面 下段:東面

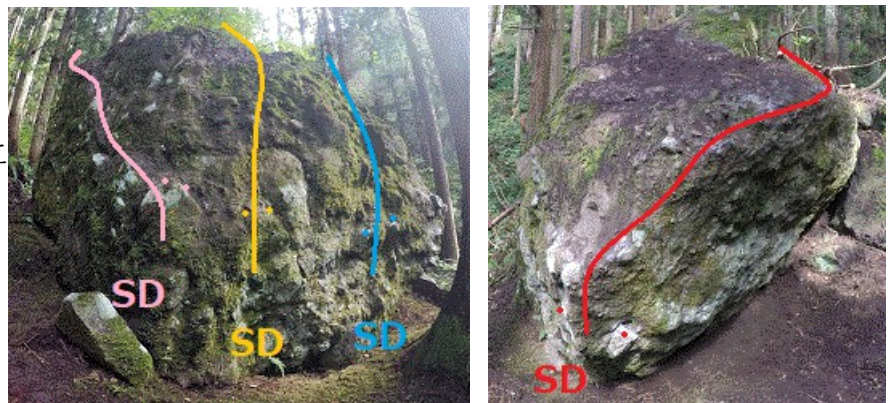


●E岩

C岩の一段上にある2m程の岩。苔がきれいに落とし切れていない。

南側の赤ラインがムーヴ的には面白い。

左:北側&西側 右:南側



●F岩

C岩下の小さなボルダー。SD限定で、小さなノブホールドとカチホールドを使う2本の課題がある。

